



秋田県立美術館

安藤忠雄氏設計の三角形をモチーフに計画された美術館

新美術館は現在の秋田県立美術館の三角屋根に呼応するよう、三角形をモチーフに計画され各所のデザインに取り入れられている。トイレはコンクリート打ち放しの館内の雰囲気とあったシンプルでデザイン性の高い空間となっている。

DATA

設 計 : 安藤忠雄建築研究所
施 工 : 清水建設株式会社
所在地 : 秋田県秋田市
竣 工 : 2012年6月

商品情報

<一般トイレ>
大便器 : GBC-S11S・DV-S415A-R2
小便器 : AWU-506RP
洗面カウンター : L-2291
水栓金具 : AM-90K(100V)

<多目的トイレ>
洗面 : L-275
オストメイト : S-206(1F)



女性用トイレ/内観



トイレ 平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)



三角形のデザインは光天井やトイレの床タイルにも取り入れられている

1階トイレ(男性用・女性用・多目的)



大便器はデザイン性の高いサティスを採用。間接照明により水平ラインが強調され、シンプルですっきりとした空間となっている。多目的トイレは様々な利用者に配慮してベビーシートやオストメイトも完備。

2階トイレ(個室・多目的)



カフェの隣に設けられた個室のトイレにはシンプルなデザインの手洗い器を採用。車椅子利用者に配慮して多目的トイレも設置。